

※受験番号

※欄は記入しないでください。

2026年度 大阪大学大学院法学研究科入学願書
(総合法政プログラム・研究者養成プログラム)

大阪大学総長 殿

貴大学大学院法学研究科博士前期課程 法学・政治学専攻(総合法政プログラム・研究者養成プログラム)に入学したいので、必要書類を添付して出願します。

年 月 日

出 願 者	ふりがな		性別	□男・□女	
	氏名		本籍		
	生年月日	(西暦)	(都道府県) (外国籍の方は国籍)		
	現住所	(〒)			
	電話番号				
	E-mail				
	出願資格 (○で囲んでください)	(1)・(2)・(3)・(4)・(5)・(6)・(7)・(8)・(9)・(10)・(11)・(12)			
	大学区分	□国立・□公立・□私立・□海外・□その他			
	大学・学部・学科				
	卒業(見込)年月				(□卒業・□卒業見込)
	職歴	□あり・□なし			
	出願資格区分 (「3.出願資格」の区分の□に✓をしてください)	□①一般・□②社会人(総合法政)・□③留学生(総合法政)			
	※総合法政プログラムの【社会人】【留学生】特別選抜を希望する者は募集要項に記載された各選抜の要件のうち該当する□に✓をしてください	□社会人特別選抜(□①・□②・□③) □留学生特別選抜(□(a)・□(b)・□(c)-(1) or □(c)-(2))			
	志望プログラム (志望するプログラムの□に✓をしてください。併願する場合のみ第2志望を選択してください)	(第1志望) □A 総合法政・□B 研究者養成 (第2志望：併願のみ記入) □A 総合法政・□B 研究者養成			
	筆記試験科目 (受験するプログラムの□に✓をして、受験希望科目を記入してください。併願者は、総合法政の欄も記入してください)	□総合法政	専門科目		
			※【留学生】、【社会人】は募集要項「6.選抜方法」の記載事項に注意してください。		
		□研究者養成	専門科目		
			専門科目		
			外国語		
入学後の専門科目 ※専門科目は募集要項「6.選抜方法」の【試験科目一覧】から選択してください。					
語学力 (語学力を証明するテスト等のスコア、例えばTOEFLやTOEICの結果があれば記入のうえ、それを証明する書類又はそのコピーを提出してください)	(1)テストの種類・名称:				
	(2)テスト実施の日付:				
	(3)テストの成績(スコアや評価など):				
資格等 (入学者選抜に際し考慮してほしいと考える資格等があれば記入のうえ、それを証明する書類又はコピーを提出してください)	(1)資格等の名称:				
	(2)取得の日付:				
社会人欄	現職・総在職年数				
留学生 記入欄	在留資格	□留学・□その他	(具体的に)		
	経費区分	□国費・□私費・□その他	(具体的に)		
	大阪大学優秀な私費外国人留学生に対する授業料免除制度【※必ず募集要項の要件を確認すること】		□申請する □申請しない		
本学在学生 記入欄	学籍番号				

(筆記試験について)

※総合法政プログラムと研究者養成プログラムを併願する場合、研究者養成プログラムの筆記試験(3科目)を受験する必要があります。その3科目のうち、専門科目の1科目を「筆記試験科目」欄で総合法政プログラムの受験希望科目として指定してください。

【履 歴】

- ・高校卒業以上の学歴に関する現在に至るまでの履歴を記載してください。
ただし、留学生は小学校入学から記入してください

学 歴	在 学 期 間 (年 月 ~ 年 月)	事 項(学校名、学部名、卒業・退学・在学中の別)
	受験資格取得 (学位授与機構による学位取得等) (年 月 日)	

職 歴	在 職 期 間 (年 月 ~ 年 月)	事 項(会社名等[所属]、業種、在職・休退職の別)

願書表面で「職歴あり」を選択した者は、次の該当する項目をチェックしてください。

- ・現時点(出願時)における在職状況・・・退 職
在 職 (就業中・休職中)
- ・入学時の予定・・・・・・・・・・・・・・・・退職予定
在職のまま就学
(職場での扱い 就業・休職)